

田川地区の高校再編整備計画<第2次計画（骨子案）>に係る地域説明会について

(平成29年11月1日庄内町、11月2日鶴岡市)

1 庄内総合高校に関する質疑応答

(質問・意見)

○庄内総合高校は町の活性化に繋がっている。H34に庄内総合高校の全日制の定員を3学級から2学級に1学級減とすることは決定事項なのか。もし、150人の応募があった場合でも必ず2学級にするのか。

(県教委)

○県立学校の定員減については、県全体、地域の生徒数、他地区からの流入・流出などを考えて計画的に進めている。庄内町の中学校卒業生数の推移、地元中学校からの入学割合などから客観的に判断しても3学級の維持は困難である。庄内総合高校存続への地域の方々の思いをしっかり受け止め、時間をかけて庁内で検討した結果、存続という形になったことを理解いただきたい。全日制が2学級になってしまうと、総合学科の充実したカリキュラムは組みづらくなるが、定時制と通信制の機能を集約することによるスケールメリットを生かし、庄内全体のニーズを取り込む高校になることを期待している。

(質問・意見)

①庄内総合高校は、地域にとってなくてはならない高校である。庄内町は、生徒への支援としてキャリア教育などで協力している。これまで庄内総合高校の存続のため、様々な活動を行ってきたが、県は、庄内町と庄内総合高校に期待も込めてこのような計画になったととらえている。地域をあげて学校を支え、魅力のある学校づくり、生徒が自然に入学してくる高校を目指したい。

②第3次計画でも庄内総合が存続するようにお願いしたい。

③校舎の外観などのハード面の整備をお願いしたい。

(県教委)

①庄内総合高校のために、地域の方々からは支援をいただき大変感謝している。生徒もよく育っている。入学定員を満たし、誰からも認められる高校になることを期待している。今まで以上に地域の力をお借りすることになると思うが御支援願いたい。

②第3次計画では、鶴岡中央高校の校舎制について明らかにする予定であり、庄内総合高校の在り方を更に検討する予定はない。

③ハード面について責任をもって回答できる立場にはないが、生徒の安全面は確保できるように要望していきたい。

(質問・意見)

○庄内総合高校について、全日制、定時制、通信制が併設された高校は聞いたことがなく、どのような高校になるのかイメージが湧かない。法的に大丈夫なのか、またそのような高校の例はあるのか、お聞きしたい。

(県教委)

○公立では、少なくとも全国で3校ある。新しいタイプの高校であるので事例が少ないが、他県の事例を研究することが必要となる。よりよい高校をつくるためには、当該高校の先生方の力も必要となってくる。課題を抱えた生徒も在籍することが予想されるため、校舎のレイアウトやホームルームの教室の配置など、どのような形にすれば生徒にとって最も効果的なものになるのか、現場の先生の知恵をいただきながら考えていきたい。

(質問・意見)

- 庄内総合高校に通信制ができると説明あったが、通学交通網の整備・強化の検討はしているのか。
(県教委)
- 庄内町は交通の要衝であり、適地であると考えている。残念ながら、交通政策まで教育委員会で手の及ぶところではない。

(質問・意見)

- 定時制と通信制はなぜ庄内総合高校に設置なのか。鶴岡市在住の人にとっての通学が容易でなくなる。西学区の庄内地区には、酒田西高校にも定時制があるが、今後、県内の定時制はどうしていくのか。
(県教委)
- 鶴岡市に住んでいる人が庄内総合高校の定時制に通うことは、今より不便になることは承知している。田川地区全体での高校の再編を考えたときに、庄内総合高校の在り方も含め、学校の集約によるスケールメリットを活かし、多様なニーズに対する学びの場の提供という点でこのような案になった。

2 庄内総合高校に関する意見（アンケートより）

- どんな形であれ、庄内総合高校が残るということになり嬉しい。
- 真剣に庄内総合高校のことを考えていることがしっかり伝わってきた。庄内総合高校を残していただけた分、ここからは地域の我々ががんばる番だと思う。本当に感謝したい。
- 子育てしている立場から、県が準備している様々な学びの選択肢、新たなチャレンジに感謝したい。庄内総合高校に対して最大限配慮していただき、庄内町民として感謝している。
JRはじめ庄内総合高校への交通の便は十分ではない。通学のしにくさが、人が集まらない要因とならないように、新たな発想で臨んでほしい。
- 庄内総合高校フルタイムコース（全日制）とチャレンジコース（定時制・通信制）が良い効果をもたらすように配慮をお願いしたい。
- 庄内総合高校の昼間定時制と全日制の生徒の関係（動き）についていくつか解決すべき課題がある。昇降口、教室、定時制生徒の駐車場、施設設備の共用なのか別なのか、あるいは他部定時制の生徒が私服の場合施設の共用ができるのか。
- 駅からのバスなど、通学生徒の足の確保を考えるべきである。